2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月16日

上場会社名　　株式会社マネジメントソリューションズ　　上場取引所　東
コード番号　　7033　　URL　https://www.msols.com
代表者　　（役職名）代表取締役会長兼社長　　（氏名）高橋　信也
問合せ先責任者　（役職名）専務取締役　　（氏名）玉井　邦昌　　ＴＥＬ　03-5413-8808

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有　　（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	18,928	11.5	2,252	24.3	2,243	23.5	1,529	30.6
2025年12月期第３四半期	16,982	－	1,811	－	1,815	－	1,171	－

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　1,554百万円（31.9%）　2025年12月期第３四半期　1,178百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	97.15	－
2025年12月期第３四半期	72.29	－

（注）１．当社は、2024年１月30日の第19回定時株主総会の決議により、決算日を10月31日から12月31日に変更しております。当該変更に伴い、決算期変更の経過期間となる2024年12月期の期間は、2023年11月１日から2024年12月31日までの14ヶ月間となっておりますので、2025年12月第３四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
２．潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	9,877	7,151	70.9
2025年12月期	8,742	6,047	67.7

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　7,003百万円　2025年12月期　5,918百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	－	0.00	－	32.00	32.00
2026年12月期	－	0.00	－		
2026年12月期（予想）				50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	12.7	3,000	9.4	3,000	9.4	2,040	13.4	129.75

（注）１．直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　－社　（社名）　、除外　－社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
　①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
　②　①以外の会計方針の変更　：無
　③　会計上の見積りの変更　：無
　④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	16,891,270株	2025年12月期	16,849,900株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	1,134,102株	2025年12月期	1,127,802株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	15,743,544株	2025年12月期３Ｑ	16,200,477株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述などについてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．経営成績等の概況　（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社の業績は、期中で新たに採用したコンサルタントの売上高が在籍期間とともに積み上がるため、売上高、利益は下期以降に貢献いたします。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は緩やかな回復基調にありますが、原材料・エネルギー価格の高騰による個人消費の下押し懸念など、依然として先行き不透明な状況が続いております。世界経済においても、地政学リスクの高まりなど、不確実性の高い状況が継続しております。

一方、当社グループの事業領域であるPMO（プロジェクトマネジメントオフィス）の市場につきましては、大手市場調査機関の調査（2025年９月）によれば、2030年には1.6兆円規模に達するものと見込まれており、今後も堅調な需要の拡大が期待されます。

このような環境下、当社グループは「人とTechnologyを融合したManagementにおける社会のPlatformとなり、組織の変革・価値創造、および自律的な個人の成長を促す」というビジョンのもと、MSOL経営システム（「戦略」「プロセス」「組織」「IT」の相互機能）を実践し、持続的な企業価値の向上に邁進してまいりました。

今後、AIの浸透が加速し、市場ニーズは、情報格差を付加価値の源泉としていた知識提供型コンサルティングから、変革を「実行・完遂」するための実行支援（PMO）へとシフトしていくものと考えております。この市場の潮流を追い風に、採用力と営業力の両輪、AI活用および高度な実行支援体制を軸とし、さらなる事業成長を推進してまいります。また、2026年10月１日に公表いたしました「連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」に記載の通り、株式会社テトラ・コミュニケーションズの全株式を、同社との事業親和性がより高いアジアクエスト株式会社に譲渡いたしました（2026年11月２日付）。当社は更なる成長を図るべく、PMO事業へ経営資源を集中することといたしました。

主軸のPMO事業においては、PMOコンサルタント数、稼働率、平均単価を最重要指標（KPI）としております。当第３四半期の実績は以下の通りであり、稼働率はプロジェクトの入れ替え時期の影響で低下したものの、人員増と単価上昇により増収を維持いたしました。

・PMOコンサルタント数：採用活動が順調に進捗し、1,031名（前年同期比178名増）
・稼働率:84.4%（前年同期比1.0ポイント減）
・平均単価：新卒採用を強化も、高付加価値化により上昇し、1,799千円（前年同期比37千円増）

顧客基盤は引き続き盤石であり、年商1,000億円以上の大手企業が全体の94%を占めております。注力領域としては、モビリティ、金融、リテール、宇宙・防衛といった成長産業に対し、重点的なリソース投入を行っております。また、新規顧客の獲得も順調に進んでおり、今後も新規顧客の獲得と既存顧客の深耕の双方を軸に事業成長を図ります。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の業績は、売上高は18,928,627千円（前年同期比11.5%増）、営業利益は2,252,512千円（前年同期比24.3%増）、経常利益は2,243,194千円（前年同期比23.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,529,406千円（前年同期比30.6%増）となりました。

当社グループはコンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績の記載を省略しております。

（２）当四半期の財政状態の概況

①　流動資産

当第３四半期連結会計期間末における流動資産は、7,660,920千円となり、前連結会計年度末と比較して714,582千円増加しております。主な要因は、現金及び預金が569,076千円、売掛金が95,289千円増加したことによるものであります。

②　固定資産

当第３四半期連結会計期間末における固定資産は、2,216,982千円となり、前連結会計年度末と比較して420,364千円増加しております。主な要因は、のれんが60,289千円減少したものの、有形固定資産が70,954千円、無形固定資産のその他が324,609千円、敷金及び保証金が72,440千円増加したことによるものであります。

③　流動負債

当第３四半期連結会計期間末における流動負債は、2,561,808千円となり、前連結会計年度末と比較して51,816千円増加しております。主な要因は、未払法人税等が288,785千円、特別調査費用等引当金が88,784千円減少したものの、短期借入金が400,000千円増加したことによるものであります。

④　固定負債

当第３四半期連結会計期間末における固定負債は、165,037千円となり、前連結会計年度末と比較して20,420千円減少しております。主な要因は、長期借入金が18,792千円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第３四半期連結会計期間末における純資産は、7,151,056千円となり、前連結会計年度末と比較して1,103,550千円増加しております。主な要因は、利益剰余金が1,026,299千円増加したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想については、2026年２月16日付の「2025年12月期決算短信［日本基準］（連結）」にて発表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,109,032	3,678,108
売掛金	3,614,428	3,709,717
その他	222,877	273,094
流動資産合計	6,946,338	7,660,920
固定資産		
有形固定資産	508,569	579,524
無形固定資産		
のれん	278,830	218,541
その他	443,945	768,554
無形固定資産合計	722,775	987,095
投資その他の資産		
敷金及び保証金	394,623	467,063
その他	170,649	183,298
投資その他の資産合計	565,272	650,362
固定資産合計	1,796,617	2,216,982
資産合計	8,742,956	9,877,902
負債の部		
流動負債		
買掛金	252,000	212,047
短期借入金	200,000	600,000
１年内返済予定の長期借入金	25,056	25,056
未払法人税等	645,577	356,792
株主優待引当金	－	20,094
特別調査費用等引当金	88,784	－
その他	1,298,573	1,347,817
流動負債合計	2,509,991	2,561,808
固定負債		
長期借入金	98,243	79,451
その他	87,214	85,586
固定負債合計	185,457	165,037
負債合計	2,695,449	2,726,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	700,458	726,743
資本剰余金	581,436	607,721
利益剰余金	6,431,538	7,457,838
自己株式	△1,837,719	△1,837,719
株主資本合計	5,875,714	6,954,584
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	42,477	48,923
その他の包括利益累計額合計	42,477	48,923
非支配株主持分	129,313	147,549
純資産合計	6,047,506	7,151,056
負債純資産合計	8,742,956	9,877,902

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	16,982,707	18,928,627
売上原価	9,931,170	11,358,970
売上総利益	7,051,536	7,569,656
販売費及び一般管理費	5,239,755	5,317,143
営業利益	1,811,780	2,252,512
営業外収益		
受取利息	5,946	9,367
受取配当金	75	59
為替差益	4,020	－
投資有価証券売却益	5,999	－
受取和解金	－	7,500
助成金収入	6,773	10,530
その他	2,407	2,410
営業外収益合計	25,222	29,868
営業外費用		
支払利息	5,565	9,448
為替差損	－	3,191
固定資産除却損	12,252	7,344
和解金	1,259	17,655
その他	2,172	1,546
営業外費用合計	21,250	39,186
経常利益	1,815,752	2,243,194
税金等調整前四半期純利益	1,815,752	2,243,194
法人税、住民税及び事業税	593,460	705,732
法人税等調整額	33,951	△8,715
法人税等合計	627,412	697,017
四半期純利益	1,188,340	1,546,177
非支配株主に帰属する四半期純利益	17,148	16,770
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,171,192	1,529,406

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	1,188,340	1,546,177
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△10,163	7,911
その他の包括利益合計	△10,163	7,911
四半期包括利益	1,178,176	1,554,088
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,161,660	1,535,852
非支配株主に係る四半期包括利益	16,515	18,235

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社グループは、コンサルティング事業を提供する単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	193,365千円	191,981千円
のれん償却額	83,525千円	60,289千円